

令和5年6月5日

会 員 各 位

一般社団法人 広島市薬剤師会  
会 長 中 野 真 豪

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、広島市健康福祉局高齢福祉部地域包括ケア推進課より別添のとおり研修会開催の案内がありましたのでお知らせいたします。折角の機会でもありますので、是非とも多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

## 令和5年度広島県地域リハビリテーション専門職等基礎研修実施要領

### 1 目的

地域包括ケアシステムの深化に向けては、地域リハビリテーションの視点に基づき多職種連携を基にした、「口腔」「栄養」「運動」「社会参加」に一体的に取り組み、介護予防事業を効果的に展開していくことが必要となっています。

そのために、地域包括ケアシステムの理念や実践方法を修得し、介護予防・重度化予防に積極的に取り組む地域リハビリテーション専門職等を養成します。

### 2 主催

広島県、広島市、広島県地域包括ケア推進センター

### 3 対象者

次の(1)から(3)までのすべての条件を満たす者

- (1) 市町事業へ協力する地域リハビリテーションに係る専門職等（医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、管理栄養士・栄養士等）
- (2) 平成29年度から令和4年度までの間に開催された広島県（広島県地域包括ケア推進センターを含む。）、広島市及び呉市が主催する地域リハビリテーション専門職等の基礎研修の未受講者
- (3) 「7注意事項」のすべてに同意する者

### 4 参加方法

職場・自宅等のPC等から Zoom Meeting（以下「オンライン」という。）で参加

### 5 日程等

第1回 令和5年7月29日(土) オンライン配信

第2回 令和5年8月20日(日) オンライン配信

第3回 令和5年9月3日(日) オンライン配信

講義内容は各回共通です。お申込みは、1人1回でお願いします。

### 6 プログラム

10:00	10:30	11:35	12:00	12:30	12:35	16:40
受付	行政説明	休憩	受付	開会	講義（休憩を含む）	閉会

10:30～11:35は、勤務先(団体)所在地が広島二次保健医療圏域の受講者を対象とした広島市による行政説明等です。聴講は任意で、対象圏域外の方も参加いただけます。

広島県地域リハビリテーション専門職等基礎研修は12時30分より開催します。

全ての説明・講義は、当研修用に事前に撮影し、配信します。あらかじめご了承ください。

#### 行政説明1「広島市における介護予防の取組」

講師：広島市健康福祉局高齢福祉部地域包括ケア推進課 課長 松田 貴志 氏

#### 行政説明2「広島市における口腔機能低下予防の取組」

講師：広島市健康福祉局保健部健康推進課 医務監 宮城 昌治 氏

- 講義1 「広島県における地域リハビリテーション支援体制」  
 講師：広島県健康福祉局健康づくり推進課 主任 落合 由里 氏
- 講義2 「自立支援に向けた介護予防ケアマネジメント」  
 講師：介護予防活動普及展開事業 広島県アドバイザー  
 (広島県地域包括ケア推進センター 次長) 望月 マリ子 氏
- 講義3 「自立支援に向けた口腔機能の重要性」  
 第1・2回 講師：広島県歯科医師会 ※調整中  
 第3回 講師：広島市歯科医師会 理事 藤田 友昭 氏
- 講義4 「自立支援に向けた栄養管理の必要性」  
 講師：広島県栄養士会 会長 木村 要子 氏
- 講義5 「住民主体の通いの場の効果及び専門職の役割」  
 講師：地域づくりによる介護予防推進支援事業に係る広島県アドバイザー  
 (広島県地域リハビリテーション広域支援センター) ※調整中

## 7 注意事項

- (1) 事前に別紙「オンライン研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。  
 また、本研修では接続トライアルは実施しませんので、研修当日までに広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）ホームページ（各種研修情報＞本研修の開催情報）に掲載の「Zoom ミーティング接続マニュアル」もご確認ください。
- (2) オンラインによる研修を受講するために必要な「研修受講招待メール」は受講申込時のアドレスに送信します。
- (3) 午後の研修は広島県地域リハビリテーション専門職等人材育成研修修了証の交付対象研修です。  
 研修中 15 分以上受講していない時間がある場合は、修了証交付要件には該当しません。  
 また、受信状況の不備等により 15 分以上受講ができなかった場合も同様となります。  
 受信障害の起きない環境での受講をお願いします。
- (4) 受講確認のため、1 人 1 台のカメラ機能付きの端末機器による受講をお願いします。  
 (午前の行政説明の聴講においては任意のためその限りではありません)  
 「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合は、研修修了とは認められないことがありますので、あらかじめご了承ください。  
タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい等の理由から使用を推奨しません。
- (5) 講義ごとに受講確認を行います。
- (6) 研修資料は、研修開催日の数日前に推進センターホームページ（各種研修情報＞研修資料）にパスワードを設定して掲載する予定です。パスワードは追って通知します。

### Zoom のセルフテストについて (お願い)

Zoom は次の URL で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができますので、ご使用予定の端末で正常に作動するか確認を済ませてからご参加くださるようお願いいたします。

URL : <https://zoom.us/test>

※必ず Zoom を最新版にアップデートしておくようお願いいたします。

## 8 申込期間【第1回～第3回共通】

受付開始 令和5年6月 5日（月）午前9時

申込〆切 令和5年6月26日（月）午後5時

講義内容は各回共通のため、申込みは1人1回でお願い致します。複数日にまたがった受講はできません。

## 9 申込方法

推進センターホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和5年度広島県地域リハビリテーション専門職等基礎研修）に掲載の「研修申込フォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上、次の（1）から（3）に注意して申し込んでください。

令和5年度広島県地域リハビリテーション専門職等基礎研修

URL [https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu\\_kiji.php?id=114](https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=114)



（1）研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動返信されます。

パソコン、スマートフォン、携帯電話で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をしている場合は、推進センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定し直してください。

（2）自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス（Gmail /Yahoo!メール/hotmail 等）にしている場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により、迷惑メールフォルダ又は削除フォルダに振り分けられる可能性があります。

（3）自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。その場合は「12 問合先」まで必ず連絡してください。

## 10 個人情報の取扱い

研修申込フォームに記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用します。

## 11 その他

（1）広島県地域リハビリテーション専門職等人材育成研修の修了証の申請には、基礎研修修了後、広島県地域リハビリテーション専門職等専門研修の受講が必要です。

（2）令和5年度広島県地域リハビリテーション専門職等専門研修は、今秋以降にオンライン研修を開催する予定です。決定次第、各関係団体に通知するとともに、推進センターホームページで案内します。

## 12 問合先

広島県地域包括ケア推進センター（担当：藤井・田中・望月）

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2-3

電話：（082）569-6493

ホームページ：<https://www.chiikihoukatsucare.net/>

メールアドレス：[hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp](mailto:hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp)

※メールで問い合わせる場合は、件名に「令和5年度広島県地域リハビリテーション専門職等基礎研修について」と必ず記入してください。

## オンライン研修の注意事項

令和5年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行う研修は、Zoom Meeting を利用します。

### 1 端末及びネットワーク環境の準備

(1) 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに向かない等の理由から使用を推奨しません。（研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。）

#### (2) Zoom のシステム要件

システム要件については、更新されている可能性があります。

最新の情報は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom のシステム要件: Windows, macOS, Linux - Zoom サポート](#)」から確認してください。

#### ● サポートされているオペレーティングシステム

##### Mac

macOS X と macOS X (10.10) 以降

##### Windows

Windows 11 \* \*注: Windows 11 はバージョン 5.9.0 以降でサポートされます。

Windows 10 \* \*注: Windows 10 を実行しているデバイスの場合、Windows 10 Home, Pro, または Enterprise を実行する必要があります。S モードはサポートされていません。

Windows 8 または 8.1

#### ● サポートされているタブレット端末とモバイルデバイス

##### iOS と Android デバイス

Win 8.1 以降の Surface PRO 2 以降

注: Windows 10 を搭載しているタブレット端末は、Windows 10 Home, Pro または Enterprise を搭載している必要があります。S モードはサポートされていません。

タブレット端末 コンピュータは、Zoom デスクトップ クライアントのみに対応しています。

#### ● サポートされているブラウザ

**Windows**: Edge 12+, Firefox 27+, Chrome 30+

**macOS**: Safari 7+, Firefox 27+, Chrome 30+

(3) 受信状況が良好な環境で受講してください。

インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom Meeting アプリの障害により視聴できない場合は、当推進センターは責任を一切負いかねますのでご了承ください。

(4) 通信料は受講者の負担になります。

- (5) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。  
「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合には、受講者に改善を求めます。行動に改善が見られない場合は、研修修了とは認められないことがありますので、あらかじめ了承してください。
- (6) グループワークを行う場合は、マイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。  
1人1台の端末機器による視聴か同一端末で複数名視聴の可否については、各研修実施要領で案内します。

## 2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」のURLの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

## 3 その他

- (1) 研修内容の向上や後日再配信等を目的に、研修内容を録画することがありますので、あらかじめ了承してください。
- (2) 講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、あらかじめ了承してください。
- (3) 研修資料は、各自で推進センターホームページからダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。
- (4) Zoomのセルフテストについて（お願い）  
ZoomはつぎのURLで、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認をすませておいてください。  
URL：<https://zoom.us/test>
- (5) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。  
問合先 広島県地域包括ケア推進センター  
電話 (082) 569-6493 E-Mail：[hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp](mailto:hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp)